第287号　　月刊 住宅情報誌 躍 進　2026年(令和8年)11月1日(日)



1　外壁洗浄で美観復活！
2　羅針盤　上り坂だけを進もう
3　浴室の安全はおまかせ
4　躍進流 自分磨き　⑤
6　神社仏閣の美しさ維持はこれで決まり！
7　野生動物対策を考える

外壁洗浄で美観復活！





建物の美観復活には躍進の外壁洗浄をお薦めいたします。躍進の外壁洗浄は、家の外壁の汚れ・カビ・藻などが気になる方、特に北側の外壁の汚れがひどい方、塗装するほどではないが掃除の仕方が分からない方やできない方のために新築時の輝きを取り戻します。

その工法は非常に建物に優しいものです。伸縮ポールを使っての作業**（左写真参照）**であり、外壁に負担・ダメージの少ない低圧施工となっております。使用薬剤も次亜塩素酸ナトリウム、界面活性剤等で済みます。

外壁洗浄による美観の回復**（右 3 写真参照）**は時間もコストもかからず工期も軒高 9m までなら 1 日で完了し、足場を組むこともないため費用も平米単価 850 円からとなっています。

外壁洗浄は建物健康診断のようなものです。是非この機会にご検討いただければと存じます。お見積もりは無料です。ご注文、お問い合わせは躍進までお気軽にご連絡ください。

上り坂だけを進もう

笠井輝夫
㈱躍進代表取締役会長



羅針盤

一日一生。一日一ミリ

人生には、上り坂もあれば、下り坂もあります。しかし、私は本当の意味での平坦な道など存在しないのではないかと思っています。

一見、平坦に見える道も、実は気づかぬうちに緩やかな下り坂になっていることがあります。物事が順調に進んでいる時ほど、現状に満足し、努力や工夫を怠ってしまう。それが成長を止める落とし穴なのです。

だからこそ、私は生涯、上り坂を選び続けたいと思っています。

上り坂とは、決して苦労を重ねることではありません。自らの可能性を信じ、学び、挑戦し、昨日より少しでも成長する道のことです。

人と比べる必要はありません。歩幅も速さも人それぞれ。大切なのは、自分自身の人生の目的を見失わず、一歩ずつ歩み続けることではないでしょうか。

私は、人生を「自己を鍛え磨く道場」と捉えています。

順境には感謝を、逆境には知恵を。成功からは自信を、失敗からは改善の糧を得る。どのような出来事も、受け止め方と行動次第で、自分を成長させる学びに変えることができます。

そして、努力を苦労と捉えるか、成長の喜びと捉えるか。その違いを生むのも、自分自身の心です。

人生は一度きり。だからこそ、大切なものを人生の中心に据え、生活も仕事も人生も、喜び愉しみながら歩んでいきたいものです。

一日に一ミリでもいい。その小さな前進が積み重なり、やがて人生の確かな年輪となって、自分自身の幸福、そして周囲の人々の幸福へとつながっていくと信じています。

昨日の自分を一ミリ超える。一日一生。一日一ミリ。

浴室の安全はおまかせ

本格的な秋を迎えました。これから冬の足音がどんどん近づいてきます。その前に、ヒートショック対策用の**浴室換気乾燥暖房機**として、**「壁面タイプ／浴室用／防水仕様」、「同／脱衣室・トイレ・小部屋用」、「同／換気扇内蔵タイプ」、「同／換気扇連動タイプ」、「天井取付タイプ」（写真参照）**をご用意いたしました。



冬場の浴室の脱衣所やトイレ、廊下などで寒さにさらされると、血管の過度の収縮により血圧が急変動し、脈拍が早くなり、高齢者の場合、心疾患や脳障害などの事故につながることもあります。最悪の場合、急性心不全、心筋梗塞、くも膜下出血などによる突発的な死を引き起こします。

さらに高血圧・糖尿病・動脈硬化のある方、肥満気味の方、睡眠時無呼吸症候群や不整脈がある方、お酒を飲んでから入浴する習慣のある方などはヒートショックに要注意です。

入浴前にその都度浴室をシャワーで暖めたり、脱衣所にファンヒーターを移動したりするのでは負担が大きいままです。浴室換気乾燥暖房機によって、安心・安全を確保してください。ご注文、お問い合わせは、躍進までお気軽にご連絡ください。

躍進流 自分磨き ⑤



㈱躍進代表取締役会長
笠井輝夫

連載第5回目（最終回）のテーマは**「スポーツの効果」**です。スポーツがビジネスだけでなく人生にもたらす効果は絶大です。

よく言われているように、スポーツマンは体力がある、上下関係を大事にする、根性があるなどの良い特徴が挙げられますが、今回はこれ以外の点に注目し、自分磨きのための目標にしてください。

躍進の若い社員は既に社会人ですので、中学高校生のような部活動はできませんが、自分なりのやり方で、スポーツを通じて自分磨きに励んでほしいものです。

チームでものを考える

スポーツでも、特に団体競技経験者は、チームでものを考える習慣が身についています。言うまでもなく団体競技は個人の力だけでなく、チームの総合力によって、1+1＝2ではなく、3や5、10……というように相乗効果によって勝利に導かれるからです。

そして、チームでものを考える以上、手柄を独り占めしたり、仲間のミスをリカバリーしなかったりなどという利己的な発想は許されません。

しかし、チーム内における個人の活躍に対する評価は、例えば野球でいう得点圏打率や、サッカーでいう有効なアシストなども対象となります。

ビジネスに置き換えれば、直接の成果を上げた本人でなくても、縁の下の力持ちとして活躍した人を認める評価基準を、企業トップをはじめ、各部署の責任者は考えなければなりません。その結果、チームの総合力として真の成果を発揮しようという発想ができるようになるのです。

突破力が身につく

突破力というのは、物事の限界を超える力を指します。それはスポーツの世界で、それまでできなかった物事が、過酷な努力の末に、ある日突然に壁をぶち破るようにできるようになる力です。

簡単な例で申し上げますと、例えば腕立て伏せが100回できる人ならば、110回に挑戦してこそ突破力が身につくというものです。それができるようになれば120回、130回と、スポーツでは限界を突破する習慣をつけることができます。

腕立て伏せはトレーニングですが、試合の場合でも同様です。普段の過酷な練習に加え、作戦を練るトレーニングは、いかにすれば現状を打開できるか、ギリギリに追い詰められた火事場の馬鹿力という突破力を養うものです。

そしてこれらは、そのままビジネスシーンに生かすことができます。なぜならスポーツでもビジネスでも、突破力を発揮する能力は同じ脳の働きだからです。つまりスポーツで鍛えた突破力は、ビジネスシーンにおける限界を突破する能力に応用できるのです。

相手の弱点を見つけるのが上手くなる

格闘技に限らず、スポーツの試合で勝つには相手の弱点を瞬時に見つける能力の高さが問われます。

「脇ががら空きになるクセがある」「長期戦になれば息切れする」「フォワードは優れているが、ミドルは動きが鈍い」など、一瞬の分析で勝敗を決める能力です。

こうした相手の弱点を見つける力に優れていると、ビジネスシーンにおいても、ライバル会社の弱点を見つけ出す能力に長けた人間になれます。

「配送に時間がかかる」「コールセンターの対応が悪くアフターサービスも雑だ」「営業マンの能力にばらつきが多い」などを見つけられる能力は、こちらが先んじる重要な手段です。まさにスポーツで得た相手の弱点を見つける能力が生かされる場面なのです。

優れたビジネスマンは、ゴルフだけではなくそれぞれに様々なスポーツをたしなんでいる方が多いものです。そして、その過酷な試練から得た戦いのノウハウをビジネスに生かす力に優れています。躍進流自分磨きにおいて、スポーツもビジネスも同じ戦いであることを十分に理解したうえでスポーツを実践し、そこから得られるすべてを吸収して、ビジネスシーンにおいて大いに活躍してくれることを期待します。

神社仏閣の美しさ維持はこれで決まり！







上の写真は、2025 年 1 月 17 日に、埼玉県神社庁で実施された躍進が誇る木部再生技術『Air 鉋』の施工実績（施工前、施工後）です。**左写真が木板表札、中写真が玄関天上、右写真が玄関引き扉**です。もちろん汚れている方がビフォーで、きれいな方がアフターです。

『Air 鉋』は，ムクの現しの部分に関しては最適な復元技術です。神社様をお清めする際に、氏子様がボランティアで水や洗剤を用いて社殿などの清掃をしてくださっても、すすぎが甘いと残った洗剤が栄養分となり、カビやシミ、コケの元になってしまうからです。

しかし『Air 鉋』は、**水や洗剤を使わずに施工します。まさに美しい神社仏閣維持の決定版ともいえる技術です**。

これは、空気と植物性粉体を対象物に噴射し汚れや劣化層、古くなった既存の塗膜を数ミクロン単位で削り取るなどを施し、美観の再生や木材の長寿命化を目的として開発された乾式工法です（特許第 6206898 号）。植物性粉体の種類や圧力を変化させることで**「払う」「削る」「剥ぐ」「粗す」**の 4 役を 1 台で行うことができます。

「払う」は、垢や汚れを刷毛のように優しく払うことができます。強弱は無段階に調整ができるため、繊細さを要する彫刻や重要文化財にも採用されています。**「削る」**は、木材の表面を数ミクロンから数センチまで削ることができます。劣化層やカビ・木材腐朽菌の除去、浮造り加工などの意匠性に対応できます。

また**「剥ぐ」**は、基材を傷めることなく既存の劣化塗膜を剥離できます。複雑な形状でも短時間できれいに剥離が可能です。**「粗す」**は、水性塗料による塗装の付着強度を高めるための、文字通り木材の表面を粗すなどの下地処理（足付け作業）が行えます。

詳細は、躍進のホームページをご覧ください（https://yakushin.jp/air_kanna/）。ご連絡をお待ちしております。

野生動物対策を考える 住宅コラム

最近では、郊外をはじめ都内23区の住宅地でも、いわゆる野生動物を見かけるようになりました。クマやニホンザル、シカではありません。アライグマ、ハクビシン、タヌキ、ニホンアナグマの4種です。この4種は夜行性ですが、ハクビシンやニホンアナグマは、移動などを昼間に行うことがあります。

このうちハクビシン（外来生物）とアライグマ（特定外来生物）が、都心の住宅で実害をもたらします。古い住宅の壁に、自分の頭が入る隙間を見つけたら、そこから侵入して天井裏に棲みつき、古い木造住宅であれば電線などをかじり、漏電させるだけでなく、最悪の場合、火事を引き起こす可能性もあるからです。

住宅被害よりも怖いのは、アライグマの凶暴性です。他の3種は臆病なので人間の姿を見かけると逃げてしまいますが、アライグマの場合、追い詰められたと思ったら逆に襲い掛かってきますので、子供はもちろんのこと成人男性でも決して手出ししないでください。

専門業者にお任せください

参考までに、都内の住宅密集地在住の躍進関係者は、これまでにアライグマに3回、ハクビシンに3回、タヌキに1回、ニホンアナグマに2回遭遇しています。そして保護猫活動しているので、猫の捕獲罠でタヌキ、アライグマをそれぞれ1匹ずつ捕まえています。

タヌキは実害がない在来種なのでそのままリリースしましたが、アライグマに関しては区役所を通じて業者に殺処分をお願いしました。「できれば殺生はしなくなかった」と言っていましたが、やはり猛獣・害獣の1種に該当するので、心を鬼にして処分したそうです。

アライグマやハクビシンが天井裏などに棲みつけば、そこで糞尿を排泄するだけでなく、ダニなどの害虫も発生させる原因にもなります。その糞尿には言うまでもなく多くのばい菌が含まれており、尿は天井に染みまでもたらします。

皆様のご自宅近辺でこうした野生動物を発見した場合、もしくは既に自宅に棲みつかれてしまった場合は、自分で対応することなく専門業者にご相談ください。侵入口の閉鎖をはじめ、十分な清掃・消毒を実施いたします。

株式会社 躍進
本　社 〒337-0043 埼玉県さいたま市見沼区中川106-1 TEL048-688-3388 FAX048-680-7615
東京営業所 〒107-0062 東京都港区南青山2-2-8 DFビル2F TEL03-6804-2541 FAX03-6804-2542
URL=http://www.yakushin.jp　E-mail=yakushin-no1@nifty.com
関連会社 不動産事業 株式会社ヤクシンジャパン
関連会社 株式会社 First Arrows ファーストアローズ
事業内容
防水工事：FRP、ウレタン、塩ビシート、ゴムシート、アスファルトシーリング、注入、ピンニング、シングル葺き
木材保存工事：床下点検、シロアリ駆除及び予防、調湿剤、床下換気 等
塗装工事：各種塗装
外部点検：屋根、陸屋根、バルコニー、外壁 等診断